

## 2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	医療統計学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	PCルーム
担 当 教 員	櫻井 玲	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
高校過程において履修していない学生が多い統計分野について、統計の基礎知識の定着を目指す						
《成績評価の方法と基準》						
①試験素点 70% ②出席評価 20% ③平常評価 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書 特になし 参考図書 特になし						
《授業外における学習方法》						
授業終了時に示す課題を実施しておくこと						
《履修に当たっての留意点》						
統計学の知識は、卒業研究をはじめ、様々な研究を理解するために必要となってきます。 基礎的な内容から授業を始めますので、緊張感と集中力をもって授業を受けてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	統計学の基礎を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	統計学とは何か 1			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	統計学の基礎を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	統計学とは何か 2			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	統計学の基礎を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	統計学とは何か 3			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	記述統計の基礎を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	記述統計の基礎 1			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	記述統計の基礎を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと	
		各コマにおける授業予定	記述統計の基礎 2			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	記述統計の基礎を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	記述統計の基礎 3		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	確率の概念を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	確率分布と確率変数の基礎 1		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	確率の概念を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	確率分布と確率変数の基礎 2		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	確率の概念を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	確率分布と確率変数の基礎 3		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	正規分布について理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	確率密度関数と正規分布 1		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	正規分布について理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	確率密度関数と正規分布 2		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	正規分布について理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	確率密度関数と正規分布 3		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	推定について理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	推定の基礎 1		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	推定について理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	推定の基礎 2		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	推定について理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	推定の基礎 3		

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
科目名	医療統計学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	PCルーム
担当教員	櫻井 玲	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
高校過程において履修していない学生が多い統計分野について、統計の基礎知識の定着を目指す						
《成績評価の方法と基準》						
①試験素点 70% ②出席評価 20% ③平常評価 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書 特になし 参考図書 特になし						
《授業外における学習方法》						
授業終了時に示す課題を実施しておくこと						
《履修に当たっての留意点》						
統計学の知識は、卒業研究をはじめ、様々な研究を理解するために必要となってきます。 基礎的な内容から授業を始めますので、緊張感と集中力をもって授業を受けてください。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	統計的仮説検定について理解する	配布資料	復習は欠かさずしておく こと	
		各コマに おける 授業予定	統計的仮説検定の基礎 1			
第 17 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	統計的仮説検定について理解する	配布資料	復習は欠かさずしておく こと	
		各コマに おける 授業予定	統計的仮説検定の基礎 2			
第 18 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	統計的仮説検定について理解する	配布資料	復習は欠かさずしておく こと	
		各コマに おける 授業予定	統計的仮説検定の基礎 3			
第 19 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	カイ二乗検定を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておく こと	
		各コマに おける 授業予定	カイ二乗検定 1			
第 20 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	カイ二乗検定を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておく こと	
		各コマに おける 授業予定	カイ二乗検定 2			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	カイ二乗検定を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	カイ二乗検定 3		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	カイ二乗検定を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	カイ二乗検定 4		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	カイ二乗検定を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	カイ二乗検定 5		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	t検定の考え方を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	t検定 1		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	t検定の考え方を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	t検定 2		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	t検定の考え方を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	t検定 3		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	t検定の考え方を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	t検定 4		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	t検定の考え方を理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	t検定 5		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	主成分分析について理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	主成分分析 1		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	主成分分析について理解する	配布資料	復習は欠かさずしておくこと
		各コマにおける授業予定	主成分分析 2		